



# つながりを見つけ、世界を広げる学び

## ～国際バカロレア(IB)MYP 候補校として前進～

詫間中学校は2025年6月28日に国際バカロレア(IB)中等教育プログラム(MYP)の候補校となりました。これは、世界的に認められた教育プログラムで、学びの質をさらに高めていく大きな一歩です。IB教育は、知識を得るだけではなく、「自ら問いを立て、考え、行動する力」を育てることを目的としています。その中心にあるのが**探究学習**です。

### 探究学習とは

探究学習では、「なぜ?」「どうして?」という問い合わせから学びが始めります。教科書の内容を覚えるだけなく、現実の社会や自分の生活とつながるテーマを深く考え、調べ、仲間と協力しながら理解を深めていきます。たとえば、「持続可能な社会とは?」という問い合わせから、環境問題、経済、地域の取り組みなどを多角的に探究することで、知識だけでなく、自分の考え方や価値観を育てていきます。このような学びを通して、「考える力」「伝える力」「協働する力」「振り返る力」など、これから社会で必要とされる力を身につけていきます。『スマールスタート』を活用した商品開発はまさに、探究学習です。プレゼンテーションやポスターセッションを行うまでには、「アイデアは課題を解決できるか?」といった問い合わせを班員同士で交わし、アイデアの論理性と実現可能性を徹底的に追求する姿が見られました。工夫を凝らした発表資料と、聞く人をひきつける堂々とした語り口で、自身のアイデアの魅力と社会的な価値を伝えました。

### 国際バカロレア教育 (IB) 中等教育プログラム (MYP) で取り組む内容とは

- |                               |                               |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ・ 教科横断型の学び:                   | 教科の枠を越えて、現実の課題に向き合う力を育てます。    |
| ・ グローバルな視点:                   | 世界と自分のつながりを意識し、多様な価値観を理解します。  |
| ・ 学び方を学ぶ(ATLスキル):             | 思考力、コミュニケーション力、自己管理力などを育成します。 |
| ・ 社会貢献活動(サービス アズ アクション) (SA): | 学びを地域や社会に活かす経験を重視します。         |
| ・ コミュニティープロジェクト(CP):          | 自分の興味を深める探究活動の集大成です。          |

### 国際バカロレア教育 (IB) が育てる「10の学習者像」

IB教育では、学力だけでなく、人としての成長も大切にしています。以下の「10の学習者像」は、MYPの学びの中で育っていく理想の姿です。

- |                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| ・ 探究する人          | 自ら問い合わせを立て、学びを続ける力を持つ。  |
| ・ 知識のある人         | 幅広い知識を深く理解し、活用できる。      |
| ・ 考える人           | 論理的・批判的に考え、問題を解決する力がある。 |
| ・ コミュニケーションができる人 | 自分の考えを伝え、他者の意見も理解する。    |
| ・ 信念をもつ人         | 誠実で責任感があり、公正さを大切にする。    |
| ・ 心を開く人          | 多様な価値観を尊重し、他者の視点を理解する。  |
| ・ 思いやりのある人       | 他者の気持ちに寄り添い、助け合う心を持つ。   |
| ・ チャレンジする人       | 困難にも立ち向かい、粘り強く努力する。     |
| ・ バランスのとれた人      | 心と体の健康を大切にし、生活の調和を保つ。   |
| ・ 振り返りができる人      | 自分の学びや行動を見つめ直し、成長につなげる。 |



探究を楽しみ、学びを深めていきましょう!

### 保護者の皆様へ

IBは子どもたちが「自分の考えをもち、社会とつながる力」を育てることを目指しています。ご家庭でも、お子さんがどんなことに興味をもち、どんな問い合わせをしているのか、ぜひ耳を傾けてみてください。IBの学びを、学校とご家庭が一緒に支えていけるよう、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。